

国の機関等による国際会議等の北海道開催実績（平成27年度）

	会議名	主催者	開催時期	開催場所	会議の概要	参加人数
1	ウナギ資源の保存及び管理に関する法的枠組み設立の可能性の検討のための第2回非公式協議	農林水産省	27年6月1日～2日	札幌市	ウナギ資源の保存及び管理に関する法的枠組み設立の可能性について、日・中・韓・台で協議。	23名
2	ウナギの国際的資源保護・管理に係る第8回非公式協議	農林水産省	27年6月3日	札幌市	ウナギの国際的資源保護・管理に係る協力について、ウナギを利用する主要国・地域間で協議。	26名
3	植物新品種保護国際同盟第44回農作物技術作業部会	農林水産省	27年7月5日～10日	帯広市	植物新品種保護国際同盟の加盟国間の審査の状況等の情報交換、審査基準の調和を図るための検討を行う会議。	59名
4	中西部太平洋まぐろ類委員会北小委員会	中西部太平洋まぐろ類委員会	27年8月31日～9月3日	札幌市	主に北緯20度以北の中西部太平洋に生息するまぐろ類の資源管理について議論。	80人
5	日・FFA協力対話	公益財団法人海外漁業協力財団	27年9月4日	札幌市	日本とFFA諸国との今後の協力及び入漁関係にかかる意見交換。	25人
6	第7回日ASEAN諸国防衛当局次官級会合	防衛省	27年9月6日～8日	札幌市	ASEAN諸国の防衛当局次官級をわが国に招聘し、地域の安全保障上の課題について率直な対話を行うことにより、緊密な関係を構築することを目的として開催。	約50名
7	IEA-EOR年次総会	(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構	27年9月7日～10日	札幌市	EOR(Enhanced Oil Recovery, 原油増進回収法)に係る総合的な技術開発を行うための研究、開発、実証の報告及び情報交換。	53名
8	第7回日中郵政政策対話	総務省、中華人民共和国国家郵政局(共同主催)	27年9月8日	札幌市	日中の郵政政策当局の部局長レベルで毎年行っている、政策立案、規制等についての対話。日中が交互で開催。	12人
9	化学物質の内分泌かく乱作用に関する日英協力事業WS	環境省	27年11月26日～27日	札幌市	化学物質の内分泌かく乱作用に関する日英二国間協力事業に関する共同ワークショップ。日英が交互で毎年開催。	21名
10	前進する北の林業—先進機械による伐採・造林—貫システム—	国立研究開発法人森林総合研究所北海道支所、下川町(共同主催)	28年2月16日	札幌市	北海道の林業関係者を中心とした市民に広く伝えるとともに、北海道と共通点の多い北欧における先進機械を用いた伐採や育苗、必要な環境配慮等について、北海道との比較しつつ講演と議論。	246名

出典：国土交通省北海道局調べ

注1：国の機関等とは、各省庁、地方支分部局、各省庁が所管する独立行政法人、特殊法人などのことを指す。

注2：本資料の「国際会議等」は参加者総数10名以上、参加国数は日本を含む2カ国以上を対象としている。